



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろするろ〜ど

2024/7・8月合併号 第294号

府中国際交流サロンは、府中に住む日本人と外国人が、仲良く助け合っただの楽しく生活していくことを願って、活動を続けています。

かいほうし 会報誌

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

〜サロン月間カレンダー7・8月〜

「自転車安全講座」

生活情報支援部会 森岡 暁子

日本語学習会

日時：7月1日(月)～7月19日(金)
月(午前・午後) 水(午後) 金(午後・夜)

場所：会議室・学習室ほか

*土曜学習会は以下の2回です。

日時：7月13・20日(土) 午後2時～4時

場所：会議室・学習室

*夏休み中の自主学習については、「みんなの広場」をご覧ください。

実行委員会

日時：7月10日(水) 午前10時～昼12時

場所：会議室

日本語教授法研修会

日時：7月4・11・18・25日(木) 午後2時～4時

場所：学習室

文化交流部会 浴衣着つけ教室

日時：7月12日(金) 午前10時～昼12時

場所：和室

定員と参加費：10名、無料

申込み締切り：7月8日(月)

フューチャー休館日

7月6日(土)・22日(月)、8月12日(月)～15日(木)

は、フューチャー全体がお休みです。

*詳しいことはサロン事務局で聞いてください。

自転車は手軽で便利な交通手段ですが、近年、交通事故が多発していて、自転車の交通規則が厳しくなり、ヘルメットの着用や保険の加入も呼びかけられています。

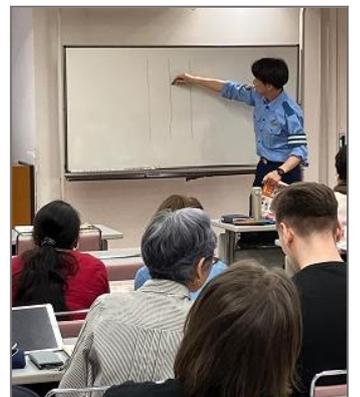
こうした状況を学習者の皆さんにも知っていたら、各学習部会に府中警察署の方を招いて20分間ほど、自転車のルールを説明していただくことにしました。

自転車は左側通行、スマホを見ながらの運転や飲酒運転、二人乗りは禁止、夜間走行はライト点灯、歩道は歩行者優先など、日本語や英語で書かれた説明のチラシに沿って、警察の方が説明しました。

また、まだ街中でヘルメットをかぶっている人は少ないですが、「自分の身を守るために、是非ヘルメットをかぶってください」とのことでした。(府中市では申請するとヘルメットの購入補助がありますので、まだの方は是非どうぞ！ネットでも申し込めます)。

今回、いちばん最初の月曜日午前部会の時には少し戸惑っていた様子の方、次の水曜午後部会の時には、

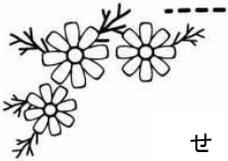
時々「わかりますか？」と学習者さんにたずねたり、反応を見たりしながら、ゆっくり丁寧に話してくだ



水曜の学習会で説明される赤坂誠一郎巡査部長

さいました。イラストも描いてくれたので、学習者さんにもわかりやすかったと思います。ほかにも英語で自己紹介してくださる警察官もいたり、担当した方々にはとても丁寧に対応していただき、大変感謝しております。

皆さん、事故のないように、安全運転しましょう！(月曜午後部会は9月以降に実施予定です)



世界文化

第二十六回、世界の日本語学習者・研究者『日本語作文コンクール』に応募した原稿を随時、紹介します。

「私と日本語」

ツァイ シンイ たいわん
蔡 欣怡 (台湾)

小学生の私がラジオで当時流れたグループZOOさんの『Choo Choo TRAIN』という曲が気に入ったので、人生初めてのカセットを買いました。そして日本語との縁をこの頃から繋いでいます。

しばらくはひたすら学業や仕事をして、二十代後半仕事も順調だし時間もあるし日本語を勉強したい気持ちがこの頃から芽生えました。

週二回、一回が1時間半の日本語の塾に通っていて、50音から始めてN3能力試験に受かって、もっと勉強したいと思ったけど自信がないのでN2は受けませんでした。

そして、台湾が大好きな主人と台湾で出会って、結婚してから一年後日本での新生活を始めました。N3に合格していましたが、現実に話すことや聴くことは全然ダメでした。

日本に来た最初の頃、義理の両親と一緒に住んでいました。日本語や文化にまだ慣れてないうち色々苦労しました。

ある日の朝掃除機の置き場を尋ねた時、「お母さん、『そうしき』はどこにありますか?」と言いました。お母さん苦笑いをしながら、「そうしき」はないですよ、「そうじき」のことですか?と優しく教えてくれました。当時の空気が気まずかったことを今でも覚えています。

早く日本の生活に慣れたいと思いますけど、言葉が通じない時の心細さの上に、文化の衝突や差別があった結果に心の扉を閉じて、暫く日本語でしゃべりたくなくなってしまいました。

そのもやもやの気持ちは府中国際交流サロンに通ってから少しづつなくなりました。そして先生たちのお陰で楽しく勉強してN2にも合格しました。

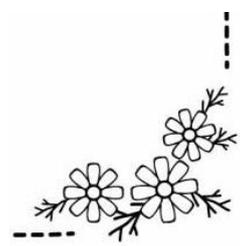
一番困るのは日本語での「曖昧な、遠回しのこと」を表現です。例えば主人のご家族と話したところ、私が「大丈夫」と言った時、主人はすぐ私が言う「大丈夫」の意味は必要ないですと言いました。え? 「大丈夫」は優しく断る言葉じゃないの? 「いいです。」「いいんです。」え? どっち?

または、勝手に意味不明な言葉を造って、「うなぎの寝床」は「あなごの部屋」と言いました。

日本語に困る場合が沢山ありますが、松任谷由実の『春よ、来い』を聴いて日本語歌詞の繊細な美しさを感じて心に響いている時それは言葉の魅力だと思えます。

「住めば都」は一番気に入っていることわざです。来日からの不安や心細さを乗り越えて、「時間をしっかり守る」、「焼き餃子はおかずだから、ラーメン、ご飯と一緒に食べるのは普通」、「冷たいお弁当や揚げ物を食べても平気」、「郷に入っては郷に従え」のように少しづつ変わっていく私があります。

府中国際交流サロンで色々な方にお世話になりますので、いつの日か日本での経験をいかして台湾で同じような場所を作りたいと思っています。



皆さんよろしく◇学習者紹介

サバテ・アルメンゴル・アルベルトさん(夫、スペイン)
フONTALナウ・リンド・アンナさん(妻、スペイン)



「日本にきました! 『なんで?』」

スペインのご夫婦を紹介いたします。監督の登場です。

私(夫)のニックネームは、サバス、妻は、アンナです。スペイン・カタルーニャ州バルセロナ県のマタロー市から2022年5月に、小田原の湘南ベルマーレフットサルクラブのコーチとして来日し、2024年4月から府中に来て、[立川アスレティックFC](#)の監督をしています。11歳からサッカーを始め16歳からフットサル、2018年からスペインのプロチームに入りました。日本のアニメ『キャプテン翼』も見ました。

大学の時、友達の妹のアンナと知り合いました。私はコーヒーの会社でITの仕事をしていて、アンナは医療機器や車の電子機器の仕事をしました。

特技は4か国語を話すことですが、アンナは6か国語を話します。アンナの趣味は野菜を作ることですが、今はベランダで家庭菜園をしています。私の趣味は料理です。好物は、ハモンセラーノ、日本の寿司(サーモン)、とんかつも好きで、アンナはチーズ、白ワインが好きです。二人とも納豆は苦手です。

妻は私のことを、賢くてやさしく働き者で意志が強く情熱的だと言います。妻は、ポジティブで明るく優しく行動的です。

スペインでは12歳くらいまで親と一緒に通学しますが、子供だけで通学する日本は安全だと思います。

よく使う日本語は「なんで?」です。選手や審判に「なんで?」とよく言います。将来は、ワールドカップに出場したいです。アンナは、日本語と英語の先生になりたいと思っています。(聞き書き・末田)



べん きょう かい ほう こく 勉強会報告

～108～

「日本語教育における助詞について」

研修部会 上嶋 康子

6月26日(水)午前10時～12時まで、フチュールの学習室にて助詞についての勉強会が行われました。講師は東京外国語大学オープンアカデミー講師の山田しげみ先生、参加者は学習者2名を含む計27名でした。まず、いかに助詞が大切なのかというお話で始まりました。初級レベルでほとんどの助詞を学習しますが、初級できちんと覚えていないと中上級になっても混乱してしまうそうです。助詞のわかりやすい例として、助詞が違くと意味が全く違ったものになる俳句を用いて教えていただきました。「米洗う前(に、で、を、へ) 蛍の二つ三つ」のカッコ内の助詞を入れ替えて読むと、それぞれ意味が変わります。では、どのように助詞を教えたらいいのでしょうか。学習者はどのように覚えてらいいのでしょうか。

学習する時、私たちはテキストに載っている言葉だけだったり、学習者が質問する言葉だけを教えることが多いのではないのでしょうか。山田先生は、ばらばらと教える(例：電車、降りる、遅れる、切る、など言葉だけ)のではなく、コロケーションで教える

ことが大切であり基本であるとおっしゃいました。コロケーションとは「ある語①+助詞+結びつきやすい語②」のセット、つまりよく使われる言葉の組み合わせです。例えば、電車を降りる・乗り換える/電車が遅れる・混む/電車に乗る・間に合うなどです。コロケーションを利用した助詞の教え方は、使える言葉を増やすことにつながり、助詞と言葉を一緒に覚えることができます。そして助詞を使いこなせるようになるためには実践的に教えることが必要です。

そこでグループワークでは、資料にあるコロケーションのマッチングクイズをしたり、名詞・助詞に続く動詞を考えてみたりしました(例: エアコン(を) + この後に続くそれぞれの動詞は?)。やってみると意外と楽しく教室も賑やかな雰囲気でした。この資料は私たちにとってとても役に立つと思えました。他の資料として、『みんなの日本語 I』の基本的な助詞の分類・意味・使い方についてわかりやすくまとめたものもいただきました。

なお、資料をご覧になりたい方は、研修部会までお問い合わせください。

新ボラさん こんにちば

「多摩川の自然と暮らしています」

金曜夜ボランティア 小林 裕加

はじめまして。4月からボランティア参加をさせてもらってます小林と申します。

先日、家のマンションのベランダから多摩川を眺めると、なんと鹿が1匹テクテク歩いていました。ちょうど、伸び放題の草むらが先日きれいに刈られた後の河川敷だったので、鹿は落ち着かない様子でしばらくウロウロした後、茂みの方へ消えていきました。

府中市へ越してきて20年弱、家の前に鹿が現れたのははじめてのことですが、都心からそう遠くない

わりに、自然が豊かで過ごしやすい府中市がとても気に入っています。転勤が多い家庭で育った私にとって、初めて地元とよべる場所です。

ご縁で様々な国から府中市にやってきた皆さまにとっても、ここが新しい地元となり、居心地よく過ごすお手伝いができれば嬉しく思います。

趣味は久しぶりに始めたピアノです。数年前に初心者ビッグバンドのサークルに入り、みんなで演奏する楽しさを味わっています。コードを少しづつ学んで、アドリブを気持ちよく弾けるようになるのが当面の夢です。

それから、美味しいものを食べたり、料理をするのも好きです。自国のおすすめ料理や得意料理など、教えてもらえると嬉しいです。

余談ですが、夏は虫とり網を片手に虫探しをしている子供をよく見かけますが、この虫とり網が我が家で大活躍しているのでご紹介です。

知らぬ間に家の中へ虫が入りこんでしまうことがよくありますが、虫が苦手な方は一大事と思います。私はそこまで苦手ではないですが、一緒には過ごしたくない、殺虫剤はさけたい、外に出したいけど帽子などを使って捕まえるのも一苦労です。そこで虫取り網を使うと、一瞬で捕まえて外へ出せるのです。(迷い込んできた虫に驚かされますが、虫も私達以上に驚いていると思われ)

虫取り網は外で使うものと思っていましたが、一家に一本おススメの常備品です。なんでこれまで気がつかなかったのだろう、と感嘆してしまうほど、我が家のヒット商品となっています。(100均で手軽に買えます)

こんなとりとめもない話をしながら、また、してもらいながら、日本語と一緒に学んでいけたら嬉しいです。

どうぞよろしく願いいたします。



「日本語教育・相談員の経験を活用」

土曜午後ボランティア ナン トウエ カン(ミャンマー)

ミャンマーのマンダレー外国語大学で日本語学科を専攻し留学生として2006年に初来日しました。2008年に短期大学で「日本語教師養成クラス」を受講済みです。

2012年に一度帰国し、日本語学校及び技能実習の送り出し機関に就職後、技能実習の監理団体に転職するため再び来日しました(2015年)。職務内容は通訳、実習生の相談員、日本語教育や事務全般です。

2016年、日本人との結婚を機に府中市民になり、現在、二人の子育てと監理団体の仕事も続けています。

外国籍の方とコミュニケーションを取る時はやはり日本語なので、「やさしい日本語」に着目し、「入門・やさしい日本語」認定講師の養成講座を受けることになりました。府中市多文化共生センターDIVEの「やさしい日本語ワークショップ」に参加したところ、漢人さんに会い「外国人同士なら、その苦勞がよりわかるはず。ぜひサロンのボランティアに」とお声掛けを頂きました。

日本語教師の資格を取得したことと、今までの日本語教師や相談員の経験を活かし、少しでも学習者を安心させることができればと思っています。

「日本語教師養成講座420時間」も受講し、もう少しで修了できそうです。さらに、2024年5月から「こども日本語指導者養成講座」も受けており、遅くとも年内には修了する予定です。

日本語ボランティアという貴重な機会を頂いたことに感謝するとともに、地域の一員として貢献できればと思っています。何卒、ご指導のほどよろしくお願いたします。



こんな教え方しています

～ 19 ～

「毎回、PCで教材を自作」

金曜夜ボランティア 岩谷 俊之

私は現在金曜夜と月曜午前の週2回、フィリピン人の学習者さんを教えています。この学習者さん、担当した当初はひらがなも全然読めず、『みんなの日本語』等の教科書などは使えなかったのですが、私がタイで日本語を教えた時に自作したパワーポイント教材のタイ語をローマ字ふりがなに変えて教えていました。しばらくはそれで何とかかなったのです。

しかし学習会の回数が増えれば使い回しできるタイ時代の教材も尽き、「新作」を作らねばなりません。たとえば次回は「～から～までを教えよう」と決めたらそれに沿った教材を毎回パソコンで自作している状態です。何しろ週2回ですからこれがけっこうな労力で・・・。

でも自作だからこそそのいい点はたくさんあります。上述の「から・まで」であれば「府中から中河原まで」「アパートからライフまで」といった身近な例文を作るのも自由自在ですし、今日教えたばかりの教材をその場でPDFにして相手に送ることも簡単。こうすれば学習者さんが帰宅後にスマホで復習することもできます。もっとも昼間働いている人なので夜は疲れて復習もままならないようですが。

それでもこの学習者さん、当初読めなかったひらがなを最近はかなり覚えたので、試しにひらがなクイズ大会?を開催してみました。やはりタイ時代に使ったKahoot!というクイズ作成サイトで自作したもので、ゲーム性があるので学習者さんがすっかり気に入り、「せんせえ、またやって」とせがんでくる始末。

こうして今や私は自作教材に加え、クイズまで毎回作るハメに。この学習者さんがひらがな・カタカナを全部覚えて「はじめまして。マイク・ミラーです」くらい読めるようになれば教科書が使え、自分で作る日々からは解放されるのですが、果たしてそれがいつのことになるか・・・。

がく しゅう かい
学習会だより

しん き がくしゅうしゃ にんずう がつ がつ
「新規学習者の人数(4月・5月)」

新規学習者の4月、5月の国別の人数と、サロンをどのように知ったかを集計しました。

しん き がくしゅうしゃ く に べつ にんずう
【新規学習者の国別の人数】

	くにめい 国名	がつ 4月	がつ 5月	ごうけい 合計
1	アメリカ	1		1
2	インド	1		1
3	インドネシア		2	2
4	ウクライナ	1		1
5	シンガポール		1	1
6	スペイン	2		2
7	タイ		1	1
8	ナイジェリア	1		1
9	フィリピン		1	1
10	ミャンマー	1		1
11	モンゴル	1		1
12	かんこく 韓国		1	1
13	たいわん 台湾	1		1
14	ちゅうごく 中国	2	6	8
15	みなみ 南アフリカ		1	1
16	にほん 日本(ブラジル)		1	1
	ごうけい 合計	11	14	25

し
【どのようにしてサロンを知りましたか?】

	がつ 4月	がつ 5月	ごうけい 合計	%
ともだち かぞく しょうかい 友達、家族の紹介	3	5	8	32.0%
しやくしょ 市役所	1	5	6	24.0%
リーフレット	2	0	2	8.0%
インターネット	5	3	8	32.0%
DIVE	0	1	1	4.0%
その他	0	0	0	0.0%
ごうけい 合計	11	14	25	100.0%

じむきょくていきょう へんしゅうぶ
 事務局提供(編集部)

ひろ ば
みんなの広場

にほんご がくしゅうきょうしつ ほうもん
「日本語学習教室を訪問して」

とうきょうがいがいこくごだいがく ないとう
 東京外国語大学(内藤ゼミ、テーマ:福祉)の学生
 達が、学習会を見学(4月22日(月)～5月11日(土))
 した感想を寄せてくれました。その一部を抜粋し趣
 旨を変えずに編集して紹介します。

- 日本語を教える場だけでなく、交流を通して、異国の地での負担を少しでも楽にしてくれる場所だと学びました。学習者の方々はとても真剣に日本語を勉強され、それでも笑顔に溢れ、友達のようなコミュニケーションを交わす場面もありました。日本にも頼れる人がいるのだと安心させてくれる場所は、外国人にとってはなくてはならない存在なのだ強く実感しました。(4/22月午後)
- 「先生と生徒」のような関係ではなく、互いに文化や言葉について学び合い、また教室の外でも地域の住民同士で挨拶をするような関係を築けることは、日本語教室の大切な役割だと思います。このようなつながりがあることで、困った時や非常時のセーフティーネットとしての働きも果たすことができると考えました。(4/22月午後)
- 「先生と話するのが楽しい」とおっしゃっていて、双方の信頼関係を感じました。ボランティアが学習者の日本語レベルや生活について深く理解していることが伝わってきました。(4/22月午後)
- ジェスチャーの活用、絵を用いた視覚的な説明などを含めた多くの工夫を学び、非常に勉強になりました。(4/22月午後)
- 独自に作成・使用されている教材の多様さに驚きました。色分けやイラストの活用など、一般的な教科書よりもはるかに分かりやすく覚えやすい工夫が凝らされて語学学習に抵抗があっても親しみやすい教材だと思います。(4/27土午後)
- 「福祉」というテーマに関して、受けているサービスマネジメントや利用している制度に加え、生活の中での困

りごとについても聞くことができ、とても参考になりました。(4/27土午後)

⑦もっと大学生との交流を増やしてほしいとの話
も印象的で、また機会があれば参加したいと思
いました。(4/26金午後) (編集部)



「地域日本語教室に適した教材開発 に関する調査結果」

かつて、サロンのボランティア養成のための
「日本語教授法研修会」の講師を担当していただ
いた藤森弘子先生(現・帝京大学・外国語学部国際
日本学科長)が、多文化共生を目指す地域の日本語
教室のために、新しい教材を開発されています。

教材開発にあたり、昨年6月から7月にかけて、
サロンの各学習会においてボランティアの方々へア
ンケート調査が実施されました。その際、ご協力を
いただいた方々にはこの誌面をお借りし、お礼を申
上げます。

調査項目は多岐にわたり、その結果は、教材開発
のためにだけではなく、日本語支援活動に対する
我々、ボランティアの意識も浮き彫りにされ、とて
も興味深いものになっています。調査結果は、
『多文化共生を目指した日本語教材開発～地域
日本語教室ボランティアへの調査事例をもとに』と
いう小冊子にまとめられ、藤森先生より30冊ほど
贈呈いただきました。6月の実行委員会で、各部会宛
に1冊ずつ配布しましたので、各部会長をとおして
是非ご一読ください。また、研修部会にも保存用が
ありますので、こちらでも閲覧ができます。(和田)

「サロンの夏休みのお知らせ」

1学期の学習会は、7月20日(土)で終わります。
新学期は、9月2日(月)からはじまります。
7月22日(月)から9月1日(日)までは夏休みにな
ります。

なお、夏休みの間、サロン事務局は以下の日程で
開いています。

日時：7月23日(火)から8月30日(金)までの間の
毎週月曜日～金曜日
午前9時半～午後4時半

但し、昼12時から午後1時までは休憩です。また、
フューチャー休館日(月間カレンダーを参照)は開い
ていません。

*詳しいことは、サロン事務局で聞いてください。

「夏休み自主学習のお知らせ」

今年も夏休み中の自主学習を、以下の日程で実施
します。日本語学習をしたい方は、ぜひ参加してく
ださい。

■期間：7月24日(水)～8月31日(土)の間の月・
水・金・土曜日 但し、8月12・14日は休み

■時間：午前の回・10時～昼12時
午後の回・2時から4時

■場所：会議室、学習室、料理講習室のいずれか

■参加人数：各回、7組14名まで

■申込み締切：7月19日(金)

申込みは予約制になります。事務局にある自主
学習申込み用紙に、希望日時、学習者と担当ボラン
ティアの名前を記入してください。

*詳しいことは、サロン事務局で聞いてください。





にほんご しじょう がくしゅう
「日本語を誌上で学習しよう！」

前号に続き、今回も『みんなの日本語初級Ⅱ』標準問題集の第26課からの出題です。日ごろの学習の成果を試してみましょう。問題1は、例のように適切な助詞を（ ）に入れてください。問題2は、【 】の中から適切なことばを選んでください。

■問題1

例：シャワー（の）お湯（が）出ません。

- 1) 9時半（ ）新幹線（ ）間に合いませんでした。
- 2) 学校（ ）遅れたことがありますか。
- 3) 気分（ ）悪いんですが、帰ってもいいですか。
- 4) エアコンの調子が悪いんですが、どこ（ ）連絡したらいいですか。
- 5) ごみは駐車場（ ）横（ ）ごみ置き場（ ）出してください。

■問題2

例：けさは【何か・**何も**・何でも】食べませんでした。

- 1) 朝はいつも5時ごろおきます。
…【特に・ずいぶん・たくさん】早いですね。
- 2) 【今度・最近・もうすぐ】の日曜日に【どこでも・どこか・どこへ】遊びに行きませんか。
…ええ、いいですね。
- 3) 高橋さん、その手帳、いいですね。わたしも【こんな・そんな・あんな】手帳が欲しいんですが、どこで買ったんですか。
…エドヤストアです。手帳の【乗り場・置き場・売り場】は1階の奥にあります。

* 答えは、編集後記のあとにあります。

へんしゅうこうき
～編集後記～

今月号の「学習者紹介」でおいしい食べ物として登場したハモンセラノ。スペインの生ハムです。ご夫妻がお住まいだったバルセロナには、生ハム専門店がいくつもあります。

ハモンセラノは、イタリアのプロシュートと製法がちがうそうです。この夏は、パリオリンピックを観戦しながら、スペインとイタリアが誇る逸品を食べ比べて「うん、ちがう。」と言ってみたいです。
(岩城)



「日本語を誌上で学習しよう！」の答

問題1：1) の・に 2) に
3) が 4) に または へ
5) の・の・に

問題2：1) ずいぶん 2) 今度・どこか
3) そんな・売り場

【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘

会報部会：末田・和田・堤 林・岩城

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

